東高校は発見の連続

～無限に広がる可能性を探して～

東高校の夏休みの行事には、発見できることが多くある。成長のためには発見が必要不可欠だ。この夏、自分の可能性を切り拓いた東高生を紹介しよう。（渡部 雄真）

サマースクール

谷田 恵瑠
（美里中）

私は夏休みに入ってすぐ、二泊三日のサマースクールに参加しました。クラスの壁を越えて、一学期に学んだことの総復習や夏休みに自分がするべきことの確認をする非常に良い機会だったと思います。他のクラスの人たちの勉強に対する意識や姿勢を直に感じることもできました。また、キャベツの収穫体験では、キャベツや農業のことだけでなく、広い視野を持つことの大切さや、環境や自然とどう向き合っていくかについて学ぶことができました。今回サマースクールで身に付けた新たな視点や考え方、勉強に対する意識や姿勢をこれからの学校生活に活かしていきたいと思います。

１日のスケジュール表

7:00	7:15～	8:30～	9:30～	12:00～	12:40～	13:40～	18:00～	20:10～	22:00～	23:00
起床	朝食	小テスト	キャベツ農園フィールドワーク	昼食	自由時間	授業	夕食・入浴	授業	自習	消灯

～切磋琢磨しあえる仲間の発見～

夏季特別補習

高田 実美
（寄居中）

私は今年の夏期特別補習で、一・二年生の時とは違い、特に苦手な分野を集中的に基礎から勉強しようと考えていました。先生方はとても親切で、難しい問題では丁寧に説明してくださったので、よく理解することができました。また、同じ補習を受けた友達もいて、皆が頑張っているから私ももっと頑張ろうという気持ちになれました。補習後は自習室に行って補習で習った内容の復習や自分のやるべき勉強をして、時間をうまく使えたと思います。自習室は勉強しようと思って来る人が多いので、やる気が倍増して勉強がはかどりました。これからも目標に向かって努力していきます。

時間割表

8:40～9:50	10:05～11:15	11:30～12:40
英語：長文読解	数学：図形と方程式	自習室にて学習

オープンキャンパス

米田 竜馬
（三尻中）

私はサッカー部に所属していて、春の大会で県ベスト８に進出したこともあり、夏休みはほぼ毎日練習がありました。そのような中でもオープンキャンパスに参加して良かったと思っています。なぜなら、大学生や大学の先生の話を聞くことができたからです。また、大学では何を学ぶのか、入試対策として何をすれば良いのかに加え、私たちの時から変わる入試制度に対して大学側がどのような基準を設定するのかを知ることができました。何より勉強に対してのモチベーションが大きく上がったことが、自分の中の大きな変化だと思います。目標の大学に行けるように、より一層勉強を頑張りたいです。

～学ぶ楽しさ・面白さの発見～

進路指導部より

東京大学八年連続合格。国公立大学合計八六。ＧＭＡＲＣＨ理科大合計一九四。特に今年は全クラスから国公立大学合格が出た。今夏行われた東大プロジェクト補習は全コースから受講者が集まり、難関大に挑む「攻めの姿勢」はしっかり先輩から受け継がれている。三年生はセンター最後の年。勝利の決め手はもちろん「攻めの姿勢」にある。

平成３１年度入試合格実績

東京大学	2	早稲田大学	20
一橋大学	1	慶應義塾大学	19
東京工業大学	2	上智大学	6
北海道大学	3	明治大学	50
東北大学	6	青山学院大学	9
名古屋大学	3	立教大学	23
大阪大学	4	中央大学	50
筑波大学	2	法政大学	36
群馬大学	7	学習院大学	8
埼玉大学	9	東京理科大学	18
国公立大学合計	**86**	**私立大学　合計**	**986**

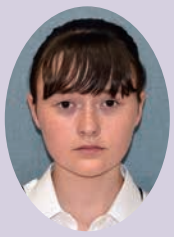
オーストラリア語学研修

田口 亮太
（江南中）

私は令和最初のオーストラリア語学研修に参加しました。出発日当日まで、語学研修が始まるというわくわく感と、オーストラリアで安全に過ごせるかなどの不安がありました。しかし、現地で組んだバディとは、お互いに緊張こそしていましたが、すぐに英語を使って会話をすることができ、自信につながりました。休日には一緒にでかけて楽しむなど、密度の高い時間を過ごしたことで、視野を広げる良い経験になりました。語学研修は他言語や他文化に触れられた貴重な体験でした。

～新たな世界の発見～

長期留学生の紹介



Faith Ann Adler

私は東高校での学校生活を毎日とても楽しく過ごしています。日本語を話す練習をたくさんして多くの友達を作りたいです。また、私が最も楽しみにしている授業は美術です。アメリカで多くの美術の授業を受けていたので、アメリカと日本の授業がどう違うのかを見てみたいです。さらに、部活動にも参加したいと思っています。私はこの一年で授業や友達など、東高校のことを理解するために、大変なこともあると思いますが、全力を尽くして日本語の勉強をしたいと思います。

本庄青葉幼稚園だより

園長 遠山純子

大きな行事が盛りだくさんの二学期が始まり、子どもたちの元気な声が園庭に響いています。運動会に向けての練習も始まりました。双葉組にとっては初めての運動会、青葉組は幼稚園最後の運動会です。若葉組は憧れのバルーンに挑戦しており、背中も膝も砂だらけで頑張っています。張り切っている子や不安そうな子など、気分は十人十色です。一人ひとりが持つ力を十分に発揮し、当日を迎えられるように職員一同も試行錯誤の日々を過ごしています。運動会はほんの通過点。この経験を次への自信へつなげられる保育を心掛けています。子どもたちの未来のために、皆で見守り、応援していきましょう。

１１月は「いじめ撲滅強調月間」です

埼玉県は、いじめ根絶に向けた取り組みを集中的に行うため、11月を「いじめ撲滅強調月間」に制定しました。いじめに遭ったり、気が付いたりしたら、一人で悩まず御相談下さい。

○埼玉県こころの電話
（平日／土・日・祝日・年末年始を除く　９時～１７時）
０４８－７２３－１４４７

○埼玉県私立中学高等学校協会　いじめ問題研究員
（月～金　９時～１５時５０分）

※経験豊富な警察官ＯＢである中高協会職員が電話相談に対応します。